

シゲルくん通信

123

2023年

7月

発行号

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル・コーポレーションが
毎月発行する瓦版です

NEO

当社が協賛するBSNラジオ番組『石塚かおりのBrand new day』内にて
内容リフレッシュして、引き続き当社ラジオCMオンエア中!(毎週火曜日7:15~8:54内)

▼文・絵：ことだま千絵子

BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて
当社お天気フィラーTVCM放映中!(毎週月曜日6時5分頃)



▲新入社員の基礎研修風景

こんにちは【建物超寿命化支援企業】
株式会社シゲル・コーポレーション社長の増村文武です。
暑い暑い夏が到来しました。当社も夏休みを利用した大型改修
工事施工を中心に、本格的な繁忙期に突入です。
また、6月から7月にかけては、新しく3名の新社員の皆さんに
入社いただきました。防水分野のプロ集団の一員として早く第
一線で活躍いただけるように、きめ細かな基礎研修、OJT研修
を実施してまいります。そして7月より、当社の55秒TVCMが正
式に放映開始となりました。ぜひ一度、ご覧になってください!



聴く、そして気持ちよく
行動すると道が開けます。

今月のトピックス

- I. 早川ゴム様、イノアックコーポレーション様より営業社内研修実施
- II. 当社CPD対応無料出張セミナーのご案内
- III. 当社のTVCM、放送開始しました!!
- IV. 新潟ゼロ災宣言運動2023に参加

I. 早川ゴム様、イノアックコーポレーション様より 営業社内研修実施

サンタックIB 太陽熱高反射率防水シート
シート防水

- 高い遮熱性
- 冷房費の節約



サンタックIB-HWC
リフレシート



断熱材 サーマックスRW ● 熱伝導率0.020w/(m/K)
● 酸素指数 26%



左:サーマックスRW
右:サーマックスCW



左:早川ゴム株式会社 北嶋様
右:株式会社イノアックコーポレーション 伊藤様



▲研修風景

II. 当社CPD対応無料出張セミナー のご案内

当社がおお客様の事業所へ直接お伺いをして説明をします、
建築物のメンテナンス業務等に役立つCPD対応の
無料出張セミナー(2時間程度内容で2単位)

無料出張セミナーのご案内

貴社のお関わりの建築物の
今後の改修業務に
ぜひお役立てください!

コロナ過のピークも過ぎたため、
本格的に実施再開致します。
ぜひ貴社の設計業務にお役立て
ください。
詳しくは当社担当営業マンまで。

【期】第1回(8月1日) 2時間程度 CPD対応 2単位
【会 場】貴社 会議室等
【参 加 費】無料
【申 込 先】TEL 025-229-0351 FAX 025-229-5983
株式会社シゲル・コーポレーション 総務 増村文武

コロナ過のピークも過ぎたため、
本格的に実施再開致します。
ぜひ貴社の設計業務にお役立て
ください。
詳しくは当社担当営業マンまで。



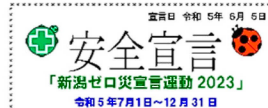
III. 当社のTVCM、 放送開始しました!!



BSN新潟放送、平日毎朝放送中の
情報・報道番組『THE TIME』内にて
● 毎週月曜日の朝6時5分頃より放映
● 地方天気予報と連動したTVCMです

IV. 新潟ゼロ災宣言 運動2023に参加

「新潟ゼロ災宣言運動2023」に、今年
も参加致します。労働災害ゼロを目指
し、安全第一に作業して参ります。



宣言日 令和 5年 6月 6日

安全宣言
「新潟ゼロ災宣言運動 2023」
令和 5年 7月 1日～12月 31日

新潟トップの安全宣言
当社社員及び関係会社社員の皆さん全員が安全と健康の確保の
ために、万全の安全確保体制の作製と実施を誓います。
また23年度安全宣言を掲げたいと、しっかりと安全衛生
安全ホームページを制作し、全社へ発信。社員、関係会社社員
間の情報共有コミュニケーションを推進し、作業に携わるひとりひと
りの権利を尊重した安全確保の確立を誓います。

株式会社シゲル・コーポレーション 代表取締役 増村文武

労働者代表の安全宣言
・安全確保の体制を徹底し、事故、被害発生を防止します。
・作業中一人ひとりの安全確保を徹底して実施します。
・一人K.Y.、指差呼称の徹底でコミュニケーションを防止します。
株式会社シゲル・コーポレーション 安全衛生推進者 小堀 可
以上、本取組各様に、組織が一丸となり、労働災害の発生、
安全な職場づくりに取り組むことを誓います。

取組期間: 2023年7月1日～12月31日

荻昌弘さんを愛してやまない俺ちゃんのシネマコラム

連載第63回 今月のテーマ

『 復讐 part2 』

★今月のイラスト



『 満月と古城 』
男のロマンですね～

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

最新公開作 『インディ・ジョーンズと運命のダイヤル』 観てきました～ 久しぶりに大音響で響くおなじみのテーマ曲 ♪ 鳥肌～～ ハリソン・フォード御歳81歳ということですが、いぶし銀のオーラ最高 ♪ 『スター・ウォーズep8』のハン・ソロ役や『ブレードランナー2049』のデッカー役もそうでしたが、シリーズ全盛期の頃の強さ以上に、本作のような数十年後の続編では逆に年齢を重ねて醸し出す等身大の男としての弱さを、新たな魅力として再発信できる素晴らしい俳優 ♪ ラストで輝かしい一作目のヒロインを演じたカレン・アレンド再会、お二人とも素敵な年齢の重ね方をされてますね、一作目の懐かしさとともに目頭が思わず熱くなりました 😊

さて、連載第63回目のテーマは、本コラム第6回目のテーマ『復讐』に続いての第2弾となる『復讐 part2』 編です

復讐をテーマに今までに制作された映画って、本当に数え切れぬほどですが、観るものを感情移入させるテーマとして最適ということなのでしょう ♪ 登場人物が復讐を成し遂げる方法も千差万別なわけですが、今回も選りすぐりの3本を御紹介いたします 🍷



★毎月掲載している挿絵はこちらからもどうぞ。

🎬No. 184 『ノクターナル・アニマルズ(2016年 アメリカ映画) 』

怪しく洗練された映像美と不安感を煽るような謎めいた展開に見事に引き込まれていく1本 🍷 ノクターナル・アニマルズ⇒日本語訳では"夜行性動物" だそうです 主人公のスーザンは、裕福な家庭で育ち、アート系の会社を立ち上げて企業従業員の夫とハイクラスな生活を送っていますが、心はいつも空虚で、夫の浮気も黙認していました ある時彼女の元に、彼女がとったひどい仕打ちが元で20年前に別れた元夫のエドワードから、彼が執筆した未発表の小説原稿が届きます エドワードは以前から小説家を目指していて、題名は『ノクターナル・アニマルズ』と記されており、その内容は彼とスーザンを核として進行する驚くべき悲劇を描いた内容でした 読み進めるうちに、現世界、小説内の出来事、エドワードとの過去の3つの区別がいまいとなり、疲労困憊していくスーザンでしたが… エドワード役のジェイク・ギレンホルムの演技の妙 ♪ ファッション・デザイナーでもあるトム・フォード監督のアヴァンギャルドで洗練された映像美が 🍷 これはやはりエドワードが組んだ復讐劇であったのかと、我々見る側にいよいよ判断のバトンが渡されるラストシーンが秀逸で余韻たっぷり

🎬No.185 『モータル・コンバット (2021年 アメリカ映画) 』

胸が高鳴りアドレナリンでまくりの、熱い熱い超絶格闘系復讐劇 ♪ 17世紀初頭、日本一の忍者と呼び名が高いハサン・ハンゾウの自宅が、ビ・ハン率いる中国の忍者組織に襲撃され、妻と息子が殺害されます 赤子の娘だけは何とか隠しハンゾウも応戦しますが、ビ・ハンとの戦いに敗れ死亡、しかし彼の遺体は何故か炎に包まれて消滅 🍷 そして舞台は現代に 🍷 人間界と魔界との間での、選ばれし能力者による命運を懸けた大会『モータルコンバット』の開催が迫っていました ハンゾウの血統が復活することを察知した魔界の王ジャン・ツンは、人間界の能力者達を殺すための最強の刺客を送りこみます その刺客とは、すべてを絶対零度に凍らせてしまう能力を持つかつてのビ・ハン=サブ・ゼロでした 一方、ハンゾウは冥界に落ちて強い怨念と復讐心により自らを炎を自在に操る達人に進化させて、ついにクライマックスの決戦の場で現代に蘇ります、スコープオンと名を変えて… 冒頭とクライマックスに登場し、華麗な剣術で敵を圧倒、魅せるハンゾウ(スコープオン)役を、真田広之が好演 🍷 かつこよすぎだろ 本作、1995年製作の同名映画のリポート版ですが、断然2021年度版の本作が面白い!!! 映画の基となった同名ゲーム同様に、過激な格闘描写にはご注意ください 🍷

🎬No.186 『悪魔を見た (2010年 韓国映画) 』

紹介したいとは思いつながら、実際紹介するのが少し憚られる気持ちに苛まれるような、とてもヘビーで驚愕な一本 🍷 刑事であるスヒョンの婚約者が、猟奇連続殺人犯に惨殺されます 心に傷を負い休暇を与えられたスヒョンですが、彼は単独で犯人を追い、ついにキョン Chol というスクールバスの運転手にたどり着きます 🍷 キョン Chol が犯人であると確信したスヒョンは、その復讐心の強さからあえてすぐには捕まえずに、じわじわと常軌を逸する方法でキョン Chol を追い詰めていきますが… 本コラム第6回目のテーマ『復讐』 内にてご紹介した『オールド・ボーイ』では悲劇の主人公を演じたチェ・ミンシクが、今回は徹底的に救いようもない凶悪犯キョン Chol を怪演 🍷 そして犯人を追い詰める悲劇の刑事スヒョン役を、これまた韓国俳優界の大スター、イ・ビョンホンが、感情をあえて一歩押し殺しながらも復讐心の固まりと化した冷徹で哀しい鬼のような形相で熱演します ♪ 絶対に忘れられようもないラスト、罪に対するスヒョンによるキョン Chol への裁きの後に、歩いて現場を去るスヒョンの表情が泣いているようにも笑っているようにも見えて、題名につく悪魔とは果たして2人のどちらを指すのか、本作も観る側にそれは委ねられて終わる衝撃作 🍷

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)☆

